

## 二村英幸 年譜・研究業績



二村・英幸（にむら・ひでゆき）

### 〈経歴〉

- 1969年3月 名古屋大学教育学部教育心理学科卒業
- 1969年4月 株式会社日本リクルートセンター（現、株式会社リクルートホールディングス）（1989年9月まで）
- 1989年10月 株式会社人事測定研究所（現 株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）（2006年3月まで）
- 1998年10月 中京大学オープンカレッジ非常勤講師（1999年9月まで）
- 2000年9月 立教大学社会学部非常勤講師（2005年9月まで）
- 2002年4月 東洋英和女学院大学大学院非常勤講師（2002年9月まで）
- 2002年10月 神戸大学大学院非常勤講師（2003年3月まで）
- 2002年9月 産業能率大学非常勤講師（2004年3月まで）
- 2004年4月 東洋英和女学院大学大学院非常勤講師（2004年9月まで）
- 2005年9月 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科非常勤講師（2006年3月まで）

2006年4月 近畿大学経営学部教授（2009年3月まで）

2009年4月 文教大学人間科学部教授（2017年3月まで）

### 〈研究分野〉

- ・産業・組織心理学
- ・人事アセスメント論

### 〈所属学会・役員〉

- ・産業・組織心理学会（理事：2002～2015年、第28回年次大会実行委員長：2012年、名誉会員：2016年）
- ・日本経営行動科学学会（監事：1997～1999年、理事：1999～2001年）
- ・日本人材育成学会（理事：2003～2014年）
- ・日本テスト学会（理事：2003～2014年）

### 〈社会的活動〉

- ・人事院『能力、実績の評価・活用に関する研究会』委員（2000～2001年）
- ・日本人事テスト事業者懇談会：副代表幹事

- (2002～2004)、代表幹事 (2004～2006年)、名誉会員 (2006年)
- ・ 社団法人日本産業カウンセラー協会『キャリアコンサルタント養成講座講師』(2003年)
- ・ 日本テスト学会『テストの開発、実施、利用、管理にかかわる規準作成委員会』副委員長 (2005～2007年)、同委員 (2007年)
- ・ 日本労働政策研究・研修機構『総合評価諮問会議：リサーチアドバイザー部会』委員 (2014～2017年)
- ・ 人事院『人物試験及び政策課題討議試験に関する検討会』委員 (2016年)

## 〈研究業績〉

### 【著書】

- ・ 「人事のテストロジー：適性テストの理論と実際」(単著). 朝日出版社 1992年
- ・ 「人事アセスメントの科学：適性テスト、多面観察ツール、アセスメントセンターの理論と実際」(単著). 産能大学出版部 1998年
- ・ 「性格研究の技法」(分担執筆). 福村出版 1999年
- ・ 「人事アセスメントハンドブック」(共編著). 金子書房 2000年
- ・ 「産業カウンセリングハンドブック」(分担執筆). 金子書房 2000年
- ・ 「人事アセスメント入門」(単著). 日本経済新聞社 2001年
- ・ 「採用選考ハンドブック：すぐれた人材の発見と選抜のために」(共著). HRR 2002年
- ・ 「新・心理学の基礎知識」(分担執筆). 有斐閣 2005年
- ・ 「人事アセスメント論：個と組織を生かす心理学の知恵」(単著). ミネルヴァ書房 2005年 (日本経営行動科学学会優秀研究賞)
- ・ 「産業・組織心理学」(分担執筆). 朝倉書店 2006年
- ・ 「応用心理学事典」(分担執筆). 丸善 2007年
- ・ 「コンピテンシーとチーム・マネジメントの心理学」(分担執筆). 朝倉書店 2009年
- ・ 「個と組織を生かすキャリア発達の心理学：自

- 律支援の人材マネジメント論」(単著). 金子書房 2009年
- ・ 「産業・組織心理学への招待」(分担執筆). 有斐閣 2009年
- ・ 「産業・組織心理学ハンドブック」(分担執筆). 丸善 2009年
- ・ 「経営行動科学ハンドブック」(分担執筆). 中央経済社 2011年
- ・ 「心理学教育の視点とスキル」(分担執筆). ナカニシヤ出版 2012年
- ・ 「新版心理学事典」(分担執筆). 平凡社 2013年
- ・ 「個と組織を生かすキャリア発達の心理学：自律支援の人材マネジメント論：改訂増補版」(単著). 金子書房 2015年

### 【論文】

- ・ 企業は学生の成績をどう考えるか (単独). 現代の高等教育. 1975, no. 161, 34-38.
- ・ 組織活性化, その実証的研究 (単独). 組織科学. 1983, vol. 17, no. 3, 35-46.
- ・ 適性テストの歴史と経営人事-企業経営人事における適性テストの位置づけについて (単独). 教育と医学. 1996, vol. 44, no. 2, 159-166.
- ・ 科学的評価技法の活用法 (10回連載) 月刊人事マネジメント (単独). 1998, vol. 8 (10)~1999, vol. 9 (7).
- ・ 管理者層を対象とした性格検査・知的能力検査の妥当性のメタ分析と一般化 (共同). 経営行動科学. 2000, vol. 13, no. 3, 159-167.
- ・ 就職試験とSPI (単独). 現代の高等教育. 2000, no. 418, 41-46.
- ・ 成果主義と個別人事管理：成果主義におけるコンピテンシーの効用と課題 (単独). 組織科学. 2001, vol. 34, no. 3, 32-41.
- ・ 構造化面接による採用選考の技法 (単独). 労働の科学. 2002, vol. 57, no. 3, 168-171.
- ・ 成果主義における人事アセスメント—個人差の概念とその評価の妥当性・透明性— (単独). マネジメントトレンド. 2003, vol. 7, no. 3, 68-78.
- ・ 能力開発・組織開発を支えるアセスメントの技法 (単独). 人材教育. 2003, vol. 15, no. 10, 21-

29.

- ・多面観察評価における行動評定スコアの潜在的構造（共同）. 経営行動科学. 2005, vol. 18, no. 2, 89-98.
- ・一般企業人を対象とした性格検査の妥当性のメタ分析と一般化（共同）. 経営行動科学. 2005, vol. 18, no. 1, 21-30.
- ・人事アセスメントツールの効果的な利用法（単独）. 企業と人材. 2005, vol. 38, no. 858, 4-9.
- ・成熟化社会における産業・組織心理学の課題；人事アセスメント領域における信頼性と妥当性の概念をめぐって（単独）. 産業・組織心理学研究. 2005, vol. 18, no. 1, 53-60.

#### 【学会発表】

- ・人事アセスメントにおける心理テストの妥当性：測定からソリューションへのパラダイム転換（共同）. 日本心理学会大会第70回大会（2006年）
- ・キャリア教育のためのキャリアアンカー・サーベイ開発報告 キヤリアアンカー概念の理解と自己診断の教材として（単独）. 経営行動科学学会大会第10回年次大会（2007年）
- ・アセスメントのフィードバック繰り返し効果と意義 ～自己受容と集団・社会とのかかわり意識の獲得プロセス～（単独）. 人材育成学会大会第6回年次大会（2008年）
- ・無業者や能力アンマッチ者が増大する状況における企業の採用選考の現状と課題について（共同）. 日本心理学会第73回大会（2009年）
- ・キャリア教育のためのキャリアアンカーサーベイ開発報告（2）；尺度スコア・プロフィールの適切性の検討.（共同）. 経営行動科学学会第12回年次大会（2009年）
- ・職業パーソナリティ・テストの開発報告～質問紙の作成とRIASECモデルの検証～（共同）. 人材育成学会第7回年次大会（2009年）
- ・キャリア教育のためのキャリアアンカー・サーベイ開発報告（3）；（共同）. 経営行動科学学会第13回大会（2010年）
- ・実践的能力・スキルの修得に関する大学授業（実習）の試み～経験の場を提供し学びを生み出すプログラム展開報告～（共同）. 人材育成学会第

8回年次大会（2010年）

- ・職業パーソナリティ・テストの開発報告（3）～職業興味検査VPIとの並行性とVPIとの併用の試み～（共同）. 人材育成学会第10回年次大会（2012年）
- ・ビジネスにおける絆とコミュニケーションの視座～企業人の立場から～（共同）. 日本理論心理学会（2012年）
- ・キャリア教育のためのキャリアアンカーサーベイ開発報告（4）；アンカー自己認識を基準とした標準化と妥当性の検証（共同）. 経営行動科学学会第16回年次大会（2013年）
- ・「カレッジ・インパクト」に関する心理学的研究の試み；ある心理学系学科における縦断的研究（共同）. 産業・組織心理学会第30回大会（2014年）
- ・「実践基礎スキルサーベイBPS」開発報告；大学教育において批判的思考力の育成と評価をめざす（共同）. 日本テスト学会第13回年次大会（2015年）
- ・「カレッジ・インパクト」に関する心理学的研究の試み；ある心理学系学科における縦断的研究（2）（共同）. 産業・組織心理学会第32回大会（2016年）
- ・大学生の発達成長に関する探索；批判的思考力、アイデンティティの変化の縦断的分析（共同）. 日本人材育成学会第14回年次大会（2016年）

以上、2006年以降. それ以前の26件は略.